

令和元年東日本台風（台風第 19 号）に係る災害対応検証結果と今後の対策について

1 検証の目的

令和元年 10 月に発生した台風第 19 号の接近により、関東甲信地方などの東日本地域では各地で降水量が観測史上 1 位を更新するなど記録的な大雨となり、近年に類を見ない被害が発生し、本町における災害対応について課題を残す結果となった。

このため、今回の災害対応について、庁内、自治会、自主防災組織及び避難者を対象にアンケート調査を実施することで、特に問題・課題となった事項を抽出し、その検証を行った。検証の結果については、町地域防災計画等の防災対策の見直しや改正に反映させていくとともに、庁内での情報共有や公表を行う。

2 検証の方法

(1) 調査

今回の災害対応における問題点及び課題を抽出するため、次の調査を行った。

- ①役場各部局へのアンケート調査（R1.11 実施）
- ②各自治会長へのアンケート調査（R1.11 実施）
- ③各自主防災組織会長へのアンケート調査（R1.11 実施）
- ④指定避難所を利用した避難者へのアンケート調査（R1.11 実施）

(2) 検証項目

(1) の調査結果を踏まえ、町役場内における対応や避難所の運営など、特に問題及び課題等が生じたと考えられる事項について、次のとおりリストアップし、検証項目とした。

- ①職員の動員及び配備体制
- ②被害発生当時の応急対応
- ③災害情報の発信・伝達
- ④避難所関係
- ⑤自主防災組織における課題
- ⑥その他

(3) 方策の検討

次の会議を開催し、問題点・課題を改善するための方策の検討を行った。

- ① 台風 19 号対応に関する各課からの意見取りまとめ等の検証会議
(R2.1.17 実施)
- ② 台風 19 号対応に関する各課からの意見取りまとめ等の検証会議
(第 2 回) (R2.1.28 実施)
- ③ 令和元年東日本台風(台風第 19 号)に係る災害対応の検証結果と今後の対応について (R2.4.23 実施)
- ④ 令和元年東日本台風に係る災害対応の検証会議 (R2.5.14 実施)

3 問題点・課題及び課題改善の方向

検証の結果、町の防災対策における課題改善の方向は別紙のとおり。

別紙の防災対策への反映について

- ☆…令和 2 年度より計画的に実施するもの
- ◆…令和 3 年度以降に計画的に実施するもの
- ※…必要性も含め、継続して調査・検討を行うもの